



VIDEO HARNESS INPUT

VHA-C36

ビデオ入力ハーネス

取付/取扱説明書



VHA-C36-2211AKN-1

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。

内容物一覧(取り付け前に必ずご確認ください)

- ビデオ入出力ハーネス ×1
- 映像分配器 ×1
- 変換コネクター ×1
- 取付/取扱説明書(本書) ×1
- 結束バンド ×2
- エレクトロタップ ×1

ご相談窓口



サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)

【受付時間】月曜日～金曜日

お電話 086-486-0442

10:00～12:00 / 13:00～17:00

(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)



メールでのお問い合わせ(PC)

<https://www.datasystem.co.jp/support/index.html>



製品取付・製品紹介動画サイト

<https://www.youtube.com/user/datasystem001/videos>



Data System 株式会社 データシステム

<https://www.datasystem.co.jp/>

■ [本 社] 東京都新宿区新宿 1-18-2 ■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田 1-1-11

本書は著作権法で保護されています。取扱(取付)説明書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

注意事項

本書には取り付け / 取り外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。ただし、これらの表記は起こり得るあらゆる現象に関して、すべて記載することはできないため、これらの記載事項さえ守れば良いという絶対的なものではないことを、あらかじめご承知おきください。



危険

守らないと身体や財産に重大な被害が発生する可能性が高いもの

- 事故防止のため運転者は絶対に走行中TVを見ないで下さい。運転者は絶対に走行中にモニターや映像機器の操作を行わないでください。



重要

本製品を取り付ける前に知っておいていただきたいこと

- 本製品中のビデオ入力ハーネスを取り付けても通常、走行中はTV、外部機器の映像はご覧になれません。走行中に純正のモニターを映したい場合は弊社のTVKIT、TV-NAVI-KITをご使用ください。なお走行中の注意はTVKIT、TV-NAVI-KITの注意をお読みください。
- この製品中のビデオ出力ハーネスで取り出した映像は走行中でも他のモニターに映すことができます(純正モニターの映像は走行中は映りません)。
- 本製品はNTSC(525i)のビデオ信号(RCA ピン端子)に対応しています。
- トランク内にTVチューナーが装着されている車両の場合や室内に再生機器を設置した場合には配線長が足りない場合があります。その際は延長ケーブルを別途ご購入してください。



注意

守らないと車及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの

- 取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。
※バッテリーマイナス端子を外す前に、消えると困るラジオのメモリー内容等をメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法などについては、機器の取扱説明書をご参照ください。
- テレビモニター及びチューナー等を点検、修理に出される際には必ず本製品を取り外してください。本製品を含みアフターパーツ類を取り付けている場合、ディーラーによってはメーカー保証が受けられない場合があります。
- 本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
- ユニット内のメディアはすべてイジェクトしてから、脱着作業を行ってください。
- コネクターを外すときは、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張りますと、車両側ユニット内の基板が破損するおそれがあります。
- 配線部分を引っ張ることは絶対にしないでください。断線、接触不良を引き起こすおそれがあります。
- コネクターを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。
- 本製品は、必要に応じて配線部を結束バンドで固定して下さい。固定しないとコネクターの接触不良、配線の断線のおそれがあります。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネスや配線がパネルやシートレール、ペダルなどに噛み込まれたり挟まれる可能性がある場所には絶対に設置しないでください。製品の破損やハーネス断線などのおそれがあります。
- 本製品の取り付けには専門知識が必要ですので、販売店または整備工場などに作業を依頼してください。
- 適合外の車両へ取り付けが発生したクレーム、事故、故障等に関する責任は弊社では一切負いません。あらかじめご了承ください。

取付方法

- ①重要** パネルの外し方は車両販売店などでご確認ください。
DVDプレーヤー、増設モニターなど映像機器は先に接続しておいてください。
この取付説明には入力ハーネス、出力ハーネスともに接続の方法が記載されています。
取り付けに関してはどちらかだけでも問題ありません。
使用しないRCA端子(ピンジャック)は1つずつテープで絶縁してください。

1. バッテリーのマイナス端子を外します。
2. パネル類を外しモニター本体を外します。
3. モニターのコネクタにビデオ入出力ハーネスを接続します。

入力ハーネスと映像機器(プレーヤー、チューナーなど)との接続

4. 「VIDEO IN」の黄色(映像)、赤色(音声・右)、白色(音声・左)のRCA端子(ピンジャック)をDVDプレーヤーなどの映像機器と接続します。長さが足りない場合は市販のケーブルで延長してください。

出力ハーネスと映像分配器、増設モニターとの接続

5. 「VIDEO OUT」のRCA端子(ピンジャック)を増設モニターと接続します。長さが足りない場合は市販のケーブルで延長してください。
モニターが複数あるときは付属の映像分配器を使用します。映像分配器はACC電源をとってください。分配器を使うと映像信号を3本に分配できます。

入力ハーネスの動作の確認

6. 各機器が動作する状態にしてバッテリーマイナス端子を接続します。
7. モニターのタッチパネルで「ビデオ」もしくは「VTR」を選択、あるいはTVスイッチを押しビデオに切り替えます。
8. 映像機器を動作させて純正モニターに映るか、音声が出るか確認します。映れば入力ハーネスは問題ありません。
9. 映らない場合はモニター裏の接続、プレーヤーの取付などを確認します。

出力ハーネスの動作の確認

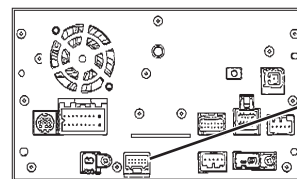
10. 各機器が動作する状態にしてバッテリーマイナス端子を接続します。
11. 純正モニターを「TV」にします。増設モニターに純正モニターと同じ映像(TV)が映れば、出力ハーネスは問題ありません。
12. 映らない場合はモニター裏の接続、映像分配器、増設モニターの取付などを確認します。

コードの取り回し、内装の復元

13. RCAコード(ピンジャック)を取り回して、取り外したパネル類を元に戻し、取付作業は終了です。

VHA-C36接続位置

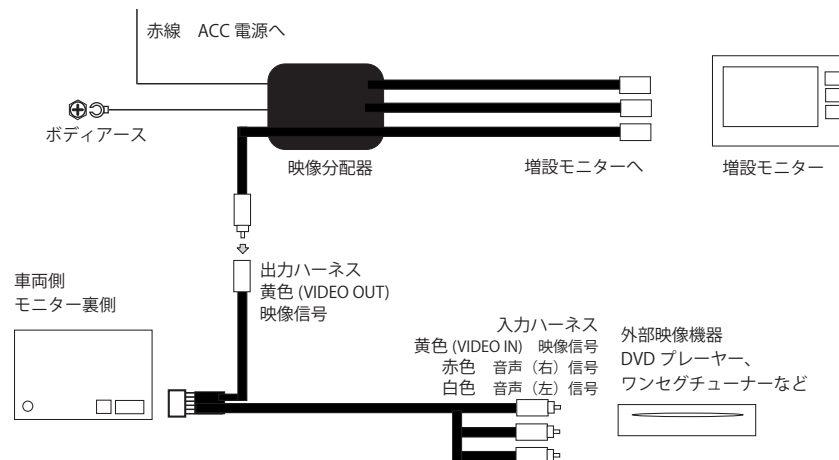
ビデオ入力ハーネスVHA-C36は、モニターユニット裏側に取り付けます。VHA-C36は取付ユニットの12ピンコネクタに接続します。通常空きコネクタ(車両側ハーネスがない状態)になっています。出力ハーネスに映像分配器を接続する場合は、映像分配器の赤線をACC電源に接続してください。



12ピンコネクタ
(VHA-C36 接続位置)

※モニター裏の形状は図と異なる場合もあります。

接続概要図



※配線長が足りない場合は延長ケーブルを別途ご用意してください。
※使用しないRCA端子(ピンジャック)はテープで絶縁してください。

画面を「ビデオ」モードにするには

ビデオ入力ハーネスを接続すると画面のタッチパネルに「ビデオ」、「VIDEO」、「VTR」という表示が出るようになります。この表示に触れて画面をビデオにします。
(※車種によって操作が異なる場合もあります。車種別の「取付説明書」、または車両モニターの説明書をご覧ください)

